



# 志・和・創

～「頑張り」と「優しさ」の発揮～



厚東川中だより第16号  
宇部市立厚東川中学校  
令和4年12月15日発行

## 後期いじめアンケート結果

このたび、厚東川中学校における「第2回持ち帰り方式のいじめアンケート」の集計が終わりましたので、結果について報告します。

- 1 実施日時：10月24日（月）～11月4日（金）
- 2 調査対象：全校生徒45名および保護者（回収率：生徒100%、保護者100%）

### いじめアンケート【中学生の回答】

番号	設問	ある/いる	無い
1	あなたは今の学年になってから、いじめを受けたことがありますか。	1	44
2	あなたは、今の学年になってから、ネット上でのいじめや嫌がらせを受けたことがありますか。	0	45
3	今の学年になってから、あなたの周りで、いじめがありますか。	0	45
4	あなたは、今の学年になってから、家庭生活で嫌なことや困ったことがありますか。	0	45
5	あなたが、嫌なことをされて困った時に、相談する人はいますか。	45	0
6	あなたは今、だれかに相談したいことがありますか。	0	45

### いじめアンケート【保護者の回答】

番号	設問	ある/いる	無い
1	あなたのお子さんは、今の学年になってから、いじめを受けたことがありますか。	1	44
2	あなたのお子さんの学校で、今の学年になってから、いじめを受けている子どもを見たり聞いたりしたことがありますか。	0	45
3	最近のお子さんの様子で、気になることがありますか。	0	45

生徒に1件、保護者で1件、いじめを受けたことがあるという回答がありました。「悪口・からかい・冷やかし」という内容でしたが、辛く嫌な思いをさせてしまったこと申し訳なく思います。生徒は先生に相談をし、「そのいじめは続いている」、保護者も「担任の対応により一応解決したようだ」との回答をいただいています。厚東川中学校では全教職員が些細な兆候も見逃さないように観察・見守りを心がけ、早期の情報共有に努めています。事案への対応についても、いじめを受けた生徒に寄り添い、チームでの早期対応を行います。また、その後の観察・見守り・再発防止を徹底して行うよう努めています。「いじめを許さない意識」「人権意識」「思いやりの心」を育てていくよう全教職員で取り組んでまいります。

また、教職員、スクールカウンセラーの相談を随時行っています。相談活動を通して、生徒一人ひとりの学校生活に関する悩みや困りごとを受け止め、個に応じた助言をしています。今後も生徒が教職員に本当の気持ちを打ち明けることができるように信頼関係づくりに努めていきます。

### 「いじめ」防止標語優秀賞決定

文化祭でも掲示しましたが、生徒会主催の「いじめ」防止標語優秀賞が投票で決定しました。右の4点です。第16回いじめ防止標語コンテストにも応募します。

やめようや！  
その一言で  
未来も変わるんよ

君ならできる  
思いつけるはずさ

気づいてる？  
マスクの下にある

守りたい  
君の笑顔と  
その未来

いじめ  
アカンよ  
やめときやー

## 進路説明会を行いました～不安に立ち向かうために～

11月18日(金)、3年生徒、保護者対象の進路説明会(進学手続き説明会)を行いました。手続きの流れ、国公立、私立高等学校入学選抜、推薦入学志願等について説明をしました。

さて、進路については、最終決定は子どもにさせるべきだと考えます。子どもは経験が少なく、未熟な面が多いです。経験豊富な保護者や教員が親身になって情報を共有し、相談に乗り、アドバイスすることが必要です。しかし、「この高校に決める」と決定するのは子どもであるべきです。自分の進路を人任せにせず、真剣に悩み、考え、努力してほしいと願うからです。

そのために、1年生の頃から進路については、お子様といろいろな話をしておくことが重要です。そして、進路決定時には、本人にとって3年間通える最良の進路選択ができるよう、しっかり寄り添ったアドバイスをお願いします。

保護者の方も不安になることはおありでしょう。ぜひ担任とのパイプを使って、学校に相談してください。そして、正確な情報は学校に尋ねてください。

次に、生徒の皆さんへ。不安は当然あるでしょう。いろいろな対策はありますが、「一緒に頑張る仲間」をつくるのが不安を乗り越える一つの鍵です。クラスのみんなが「一緒に頑張る仲間」という意識をもつことです。お互いに甘えを自分の中から取り除いて、励まし合い、支え合う「一緒に頑張る仲間」という意識をしっかりと持って過ごしてください。また、見通しをもつことで不安から少しずつ解放されていきます。「何をいつまでにどうやって準備するか」を、具体的に考えておきましょう。



## 厚東川中学校オープンスクールを実施しました

11月17日(木)に「厚東川中学校オープンスクール」を行いました。小中一貫教育の取組として、厚東川中校区4校間の集合学習を活用したものです。厚東小、二俣瀬小、小野小から27名の小学6年生が参加し、学校生活についての説明や授業参観、生徒との太鼓活動等をとおして、4月からの新生活に向けて心の準備を行いました。

オープンスクール後半では、1年生理科、2年生英語科、3年生保健体育科の授業参観を行いました。本校生徒は未来の後輩たちに中学校の授業へ期待をもってもらおうと、張り切って学習に取り組んでいました。また、本校の伝統である先輩から後輩へ受け継ぐ太鼓活動を一緒に行いました。生徒たちにとって、来年度に向けて先輩としての自覚や態度を意識して過ごすよききっかけとなりました。来年度入学予定の皆さん！厚東川中全校生徒がみなさんの入学を心待ちにしています！



## 「生徒集会・全校スピーチ」

10月の全校スピーチは「文化祭を終えて」がテーマでした。1年生男子が、「学年発表と合唱が素晴らしかった。」、2年生女子が「実行委員になって全校展示の作品を作り上げることができてよかった。」、「学年発表の準備が大変だったけれど素晴らしい作品にできてよかった。」、「学年発表の裏方としてしっかり活動することができてよかった。太鼓を最後まで演奏することができてよかった。」、3年生男子が、「吹奏楽部の演奏など素晴らしい発表が多く、中学校最後の文化祭をしっかりと楽しむことができた。」と語りました。

また、宇部市科学作品展の賞状伝達がありました。

2年生女子 特選

2年生女子2名 入選

